

## 体重減少作用を持つ薬剤による骨格筋の変化についての検討

### 1. 研究の対象

2023年4月1日～2024年8月31日にチルゼパチドを投与された方で、すでに撮影した腹部から骨盤部のCT検査のデータがある方。

### 2. 研究目的・方法

サルコペニアは骨格筋の骨格筋量の減少、および筋力あるいは身体機能の低下で定義される疾患群です。高齢社会において、サルコペニアは解決すべき健康課題の一つとなっています。近年、加齢により骨格筋の質が低下して、サルコペニアの原因の一つになっていることが報告されています。チルゼパチドは、血糖マネジメントを改善させるのみならず全身の体脂肪率を減らす作用を持ちます。骨格筋においてその質を改善させている可能性があり、本研究ではチルゼパチド投与前後における骨格筋内の変化をCTで評価することを目的とします。具体的には腹部から骨盤部のCT画像から、骨格筋の量と組成を算出し、チルゼパチド投与前後での変化について有意差検定を行います。

研究実施期間：研究実施許可日～2026年3月31日

情報の利用及び提供開始予定日：2024年11月5日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

年齢、性別、診断名、併存症名、処方薬、採血検査データ、腹部から骨盤部のCT画像、等

### 4. 外部への試料・情報の提供

秋田大学医学部附属病院から共同研究機関への情報の提供はありません。

共同研究機関から秋田大学医学部附属病院への情報提供は、個人が特定できないよう氏名等を削除し、記録媒体、郵送、電子的配信等により提供するものとします。

対照表は、各施設の研究責任者および分担者が保管・管理します。

### 5. 研究組織

秋田大学医学部附属病院糖尿病・内分泌内科 高橋侑也

秋田大学大学院医学系研究科代謝・内分泌内科学講座 脇裕典

秋田赤十字病院代謝内科 後藤尚

中通総合病院糖尿病・内分泌内科 松田大輔  
市立角館総合病院糖尿病科 高橋侑也

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、  
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の  
方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出くだ  
さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：秋田県秋田市広面字蓮沼 44-2

電話：018-834-1111

研究代表者：

秋田大学医学部附属病院糖尿病・内分泌内科

高橋侑也

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：

国立大学法人秋田大学大学院医学系研究科

研究科長 羽瀨 友則